

突然の災害発生!!

～ペットの命も守るために～



- 災害が起きた時に
飼い主はペットと同行避難
することが基本と言えています。



共同生活を送る中で
他の人に 대해서も
様々な配慮が必要。
ペットにとっても大きな
ストレスがかかります。

災害発生時に慌てないために
日頃からの備えが大切です

★普段の暮らしの中での防災対策

★ペットのしつけと健康管理

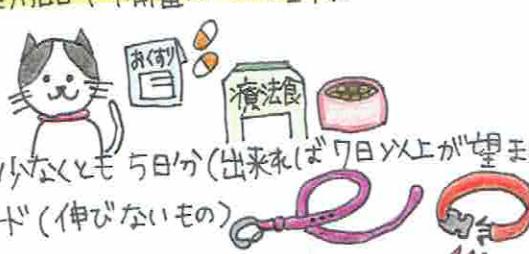
- ・「待て」「おいで」などの基本的なしつけ
- ・ケージやキャリーに入ることを嫌がらない犬・猫
- ・不妊、去勢手術を行う犬・猫等があります。



★ペット用の避難用品や備蓄品の確保

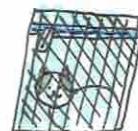
優先順位1

- ・療法食・薬
- ・フード、水 → 1ヶ月とも5日分(出来れば7日以上が望ましい)
- ・予備の首輪、リード(伸びないもの)
- ・食器
- ・ガムテープ(ケージの補修等)
- ・飼い主やペットの情報



優先順位2

- ・ペットシーツ
- ・排泄物の処理用具
- ・トイレ用品(猫の場合は使い慣れたトイレ砂)
- ・タオル、ブラシ
- ・おもちゃ
- ・洗濯ネット



参考

災害時におけるペットの
救護対策ガイドライン
(環境省)

★ペットが迷子にならないための対策例

- 首輪と迷子札
- 鑑札や狂犬病予防注射票
- マイクロチップ



- 首輪と迷子札
- マイクロチップ

注 猫の首輪はひかりを防止するために
力がかかると外れるタイプがよい

★避難所や避難ルートの確認

- ・避難場所への所要時間
- ・通行できない日時の迂回路

注 ペットを連れて避難可能かその際の
注意事項などあらかじめ管轄の自治体へ
確認しておきましょう!!



避難所では様々な人が集まり共同生活をするため、トラブルを
避けるために、周囲の人への配慮が重要です。ペットのストレスや
不安を取り除くよう努めるのも未だち飼い主の責務です。
飼い主同士の協力体制を作ることも大切です。

突然の災害に慌てないために準備をしておきましょう!!